

## 年間管理費についてのご案内

**年間管理費の口座引き落としは、毎年12月1日としております。**余裕をもってご入金いただきますよう重ねてお願い申し上げます。また、引き落とし口座の変更、引き落とし金額が不明な方は、管理事務所までお問い合わせください。

口座変更は、その年の9月頃まで可能です。それ以降は、霊園の口座にお振込みいただくか、管理事務所でのお支払いになります。

## もしもの時は・・・

大切なご家族を亡くされた時は、霊園管理事務所へご連絡ください。後述の名義変更等のご案内をいたします。また、葬儀社をお探しの時は、浦和霊園協力葬儀社の左記へご連絡ください。

【愛彩花】  
☎ 0120-678-000

## 管理事務所への届出について

- 《墓地継承・名義変更》
- 1 「旧名義人の永代使用許可書」のご返却をお願いいたします
  - 2 新名義人の住民票
  - ※ご家族全員の載った本籍が記載されたもの コピー不可
  - 3 印鑑
  - 4 書替え手数料 五千五百円（税込）

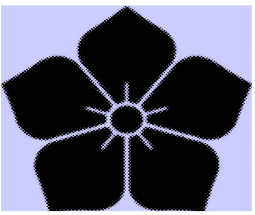
## 《管理費引落とし口座変更》

- 1 銀行届出印
- 2 引落とし口座の銀行名・支店名・口座番号・名義人

## 《墓誌への戒名彫刻》

- 1 料金 四万九千五百円（税込）
  - 2 印鑑
  - 3 お戒名・没年月日・俗名・行年
- ※彫刻完了までに約3週間かかります。  
※二霊目以降 一霊につき二万二千円（税込） 同時に二霊以上の彫刻がある場合

手数料・彫刻料金等は、令和二年六月現在のものです。変更になることがあります。お手続きの前に管理事務所へご確認下さい。



# 浦和霊園だより

VOL. 22

令和2年6月号

TEL 048-812-1121

FAX 048-878-7272

編集者

副住職 三浦清志

## （一）挨拶



大松院住職  
片岡智鶴

皆さま 日々いかがお過ごしでしょうか？ 令和に入り、気持ちも新たに希望をもってお過ごしの方も多かったことと思います。年明けより、新型コロナウイルスによる感染拡大を受け、日本中が大きく変化をしております。お亡くなりになられた方のご冥福をお祈りいたすと共に、感染者の方々の一日も早い回復、ウイルスの早期終息を心よりお祈り申し上げます。三月・四月頃より外出自粛、リモートワーク、飲食店の営業時間短縮などにより、人と人との交流がかなり制限されております。学校も休校を余儀なくされ、卒業式・入学式が出来なかつたり、規模の縮小を迫られたりしています。人間は、基本的に社会的な存在であり、人と人との関わりの中で、人生の悲喜苦楽を味わい、豊かな日々を送ることが出来ます。もちろん人命第一であり、感染を防ぐために、今は我慢の時ではありますが、その中でも心がけていくべきことがあると思います。まずはご自身の「体の健康」「心の健康」を心がけることだと思います。「体の健康」を改めてお伝えすることではないかもしれませんが、自宅の中でもできる簡単な運動（例えばラジオ体操など）をする。しっか

り食事をとり、しっかりと休む。人間の基本的な生活を見直す時に来ているのかもしれない。大松院といいたしても、宗教者として日々 皆様が健康でありますように、心穏やかに暮らせますように、お祈りさせていただきます。次に「心の健康」これはとりもなおさず、心静かな時間を持つことだと思います。一つには、仏壇の前で手を合わせ、ご先祖様にこれまでの生活の感謝をお祈りすることが、なによりも心落ち着けるひと時になると思います。どうぞ、今まで忙しくて時間が取れなかった方も、この時期だからこそできることを、見つけて実践していただければと思います。

当霊園でのお盆の諸行事も、昨今の情勢を鑑みて、開催方法を変更せざるを得ない状況であります。しかし、この状況の中でも、ご先祖様を大切にし、今ある命に感謝を忘れないことが、これから大きく変動していく世界に対応する心を養っていくことにつながると思っております。今こそ、「自利利他双修」（じりりたそししゅう）―自分の幸せと他者との幸せ両方のために力を尽くす―のために家庭を守り、仕事をしていくときだと思えます。霊園には、寶頭龍馬菩薩がおります。この菩薩さまは「先祖を敬つてよく祭る者には、数多の財宝を授くべし、右手の珠（たま）は、恵光普（あまね）く諸々の闇を破り、左手の秘印は無畏（むい）を施して諸願を成就せしめる標示である」という仏さまです。つまり、ご先祖様を大切にする方には、心安らかな暮らしができるように菩薩さまが、応援してくださいという事です。どうぞ霊園にお参りの際には、

## 今後の行事予定

- 合同慰霊祭  
8月13日（月） 11時
- 送り火の夕べ  
8月15日（土） 18時
- 法話会・終活セミナー  
9月ころ

## 浦和霊園公式ホームページ

霊園の情報、仏教に関するお話など、随時更新しています。是非、ご覧ください！  
<https://urawareien.com>



本院 大松院フェイスブックページ  
<https://www.facebook.com/omatuin/>

僧侶としての活動を、掲載していきます。興味ある方は、覗いて見て下さい。こちらは、霊園ホームページから入ることが出来ます。

## 新区画11区 販売開始

かねてより工事を進めてまいりました、新区画が本年4月に完成し、販売を開始しました。まずは、70区画を提供いたします。ご親戚、友人、知人で墓地をお求めの方がいらっしゃいましたら、どうぞご紹介下さい。見学だけでも受け付けておりますので、詳しくは管理事務所までお問い合わせください。

**大松院 浦和霊園**

おかげ様で、1,700のご家族とご縁をいただきました。

**絆区画**

総額 **103.8万円**~

**さくら区画**

総額 **99.5万円**~

## 【お盆合同慰霊祭】& 【送り火の夕べ】のご案内

毎年恒例となりました、お盆の合同慰霊祭・送り火の夕べを、今年も開催いたします。本年は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、皆様のリスク回避のため、法要は、参列者無し、または墓前にて行います。詳細は、左記をご覧ください。時節柄、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 【お盆合同慰霊祭】

◇日時 7月13日(月) 11時～  
8月13日(木) 11時～  
◇場所 浦和霊園 2階 礼拝堂  
◇回向料 一霊につき 金五千元  
※お申し込みは、お電話でも結構です。供養されたい仏さまのお戒名・俗名・施主名をお伝えください。  
お申し込みの皆様には、『回向之証』を発行し、お渡しし、または、郵送させていただきます。  
お問い合わせ・お申し込みは、霊園管  
理事務所まで TEL 048-812-1121

## 【送り火の夕べ】

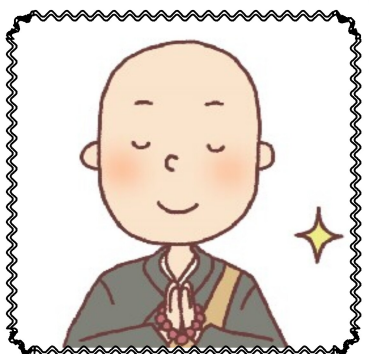
◇日時 8月15日(土)  
18時～ 法要 寶頭龍馬菩薩墓前にて  
18時半～お焚きあげ 霊園駐車場  
◇参加費 無料(精霊舟は、金2千円)  
本年は、大勢の方の接触を避けるため、**法話を中止**とします。精霊舟に關しましては、寶頭龍馬菩薩の所にお祭りし、お申し込み頂いたご家庭の舟をご回向した後、お渡しさせていただきます。右記のお問い合わせ・お申し込みは、霊園管理事務所まで  
TEL 048-812-1121



## 『共に祈ろう』の呼びかけ

新型コロナウイルスが猛威を振り、感染された方や不幸にも命を落とされた方が日々増える中、日本全国の宗教者達が今自分にできることは何かを問い直し、宗教、宗派を超えて共に祈るという活動を四月より行っております。毎日昼の12時に、各自、各場所から全国一斉にお祈りするという活動です。ご賛同いただける方がいらつしやいましたら、新型コロナウイルスの早期収束、罹患された方々の快復、亡くなられた方々のご冥福を願ひ、共に祈りませんか？

祈り方はどのような方法でも、短い時間でも構いません。手を合わせる時間をお持ちいただけると幸甚です。何をお唱えすれば良いか分からないという方は「延命十句観音経」というお経を是非お唱えしてみてください。このお経は、命を危機から救ってくれる靈験あ



## 仏教勉強会のご案内

今年前半は、新型コロナウイルス感染症の事で、お休みしておりましたが、9月より再開する予定です。  
9月27日「延命十句観音経」の写経・解説  
10月18日 観音様とは？―観音経偈を読む―  
11月15日 亡き人をお護り下さる十三仏  
12月20日 写仏  
JR浦和駅前 大松院本院にて 午前10時より行います。参加ご希望の方は左記までご連絡ください。  
大松院 ☎048-882-9205 小林智観  
※新型コロナウイルス感染症の状況により、中止となる場合がございます

## 暮らさじの中の仏教用語

### 「居士」(いじ)

今日では、色々な宗派で戒名として用いられるが、本来は在家(一般の家)のまま、仏教の信仰をえた者を称す。中国では元来、学徳すぐれていて、野に隠れているものといった意味であった。仏教ではサン・スクリット語のグリハ・パティの訳語として用いられた。前五世紀ごろの新興資産者階級をさして、このように呼んだものである。



らかなお経として、古来多くの人々にお唱えされてきたありがたいお経です。  
新型コロナウイルス感染拡大の折、観音様のお力をお借りしましょう。

## 【延命十句観音経】

観世音 かんぜーおん  
南無仏 なーむーぶつ  
与仏有因 よーぶつうーいん  
与仏有縁 よーぶつうーえん  
仏法僧縁 ぶつぼうそうえん  
常楽我浄 じょうらくがーじょう  
朝念観世音 ちょうねんかんぜーおん  
暮念観世音 ぼーねんかんぜーおん  
念念従心起 ねんねんじゅうしんき  
念念不離心 ねんねんふーりーしん

くお経の意味く

### 『観音様』

どうか人の世の苦しみを救ってください人の苦しみを救おうとなさるその心こそ仏さまの御心であり 私たちのよりどころです  
様々な縁にめぐまれて この心に気が付くことが出来ます  
仏さまと 仏さまの教えと 教えを



ともに学ぶ仲間とによって 私たちはいつの世にあっても 変わる事のない思いやりの心を知り 苦しみの多い中において 人のために 尽くす楽しみを知り この慈悲の心を持って生きることが 本当の自分であり 汚れ多き世の中で 清らかな道であると知りました  
朝に観音様を念じ 夕べに観音様を念じ 一念一念 なにをするにつけても この思いやりの心から行い 一念一念 何をするにつけても 観音様の心から離れません  
【訳 横田南嶺 師】  
大松院のご本尊もご縁観音様です。 こういう時だからこそ、観音様の慈悲に触れ、他者を思いやる心を 育てていきたいものです。